

通 算 2632回
2010年10月22日
第15回例会
毎週金曜日

会報編集 立山 茂委員

10月 職業奉仕米山月間
点 鐘 中川貴夫会長
歌 唱 ツンガーダー 原田知一郎委員長
国 歌 「君が代」
R. S 「それでこそロータリー」
司会・進行 井手富浩[♪]ガラム委員長
来訪者紹介 中川貴夫会長
人吉RAC (有)ひまわり亭 宮崎 薫 君
" " 杉松孝亮 君

会長の時間

中川貴夫会長

先週の例会は米山奨学生の徐国棟君を招いて卓話をして戴きました。安達委員長さんをはじめ、高嶋副委員長さん、高山委員さん、委員の皆様方、ありがとうございました。

例会終了後は、堤会員の織月工場見学、釜田会員の工場見学、立山会員、高山会員の蔵めぐり、川越会員の資料館見学など其々に会員の方々からご説明を戴きありがとうございました。夜はローター・アクトの例会に参加してアクトとの友情を深めた様です。ローター・アクトの例会でも質問の中に中国問題が出され国棟君も真剣に答えていました。特に印象に残ったのは、「隣国の兄弟は、これからは兄弟げんかをするかもしれないが大丈夫」といった言葉です。国棟君は、日本に来て両国の事情が分かっているので話せますが中国ではインターネットでも不利な事はカットされ情報が中立で無い事が特に問題です。彼は、中国でもロータリーを作りたいと話していました。このような奨学生が増えることにより本当の弁論の自由が認められ世界平和が出来て行くことを望みたいものです。アクトの例会も真剣に討議され、21時過ぎまで行

われ、その夜に河口哲雄会長と熊本へ帰って行きました。ハードスケジュールでしたが実のある米山奨学生招待事業でした。

さて、9月の最終例会でお話いたしました熊本第6分区のガバナー補佐を人吉ロータリークラブより推薦する件ですが、1週間たちましても立候補者もありませんでしたので、21日にパスト会長会を開催して戴き、出席者14名全員一致の賛成で推薦を戴きました。これにより、2005-2006年度の会長・中島博之さんを人吉ロータリークラブより地区に熊本第6分区ガバナー補佐として推薦させて戴きます。決定の折には皆様に再度報告をさせて戴き本人からのご挨拶を戴きたいと思えます。ガバナー補佐に対しまして、当然の事ですが会員全員の絶大な協力をお願い致します。又、次次年度の会長推薦の日が近づいて来ています。その件に関しましても皆様の協力をお願い致します。

また、先月より推薦戴いておりました新入会員、青木一幸君の入会が無事認められました。ありがとうございました。これから、ロータリー情報委員会の研修会が26日に浦田情報委員さんにより行われ、入会式は11月5日を予定しております。推薦して戴きました会員は紹介をよろしくお願い致します。

今年度、私は「基本を見つめ、・・・」を方針としておりますので、それにのっとり肅々と手続きをさせて戴いております。他クラブではいかに入会してもらおうかが問題であるのに70名を維持できる人吉ロータリークラブは素晴らしいと思えます。良い機会ですので、「会員選挙の方法」つまり入会について説明致しましょう。「それだけしなければいけないの？」と幹事が言いましたので、これから幹事をされる方、又、会員推薦をして戴くメ

ンバーために、知っていらっしゃると思いますが基本をお話いたします。

新入会員推薦より入会までの6段階

1. 推薦する会員候補の氏名を書面を持って幹事に提出したら幹事は、会員増強委員長にまわし同業者がいれば入会について伺う。(現会員優先)
2. 了解戴ければ、理事会に提出
理事会より職業分類委員会、会員選考委員会に其々回付し、其々委員会を開催して検討の上、適格性を付記して理事会に報告させる。
3. 理事会で承認出来れば、全会員に書面で承諾書を回付する。
4. 会員にまわした承諾書が適正であれば理事会で報告する。
5. 適正承認の場合、被推薦者に対してロータリー情報を行い、入会の承諾と入会申込書の提出を求め入会金を納入して貰う。
6. クラブ例会において新入会員として正式に紹介

という手続きになっております。推薦戴きましたら承認戴ける被推薦者の場合で2カ月ほどかかる事を覚えておいて下さい。

一番注意しなくてはならない事は、個人的に被推薦者に「ロータリーに入りませんか？私が推薦するから。」などとは言う事は絶対に言わないようにして下さい。入会出来ない場合、一番傷つくのは被推薦者です。ロータリーの心、思いやりを持って行いましょう。

この基本が守られているので70名の会員がいる事だと言えますし、裏を返せば70名のクラブだからこそ、これだけ慎重に段階を踏まなければいけないのではないのでしょうか。

明日23日は第2回職業奉仕セミナーが開催されます。高山地区職業奉仕委員、塚本職業奉仕委員長、葉山社会奉仕委員長、渡辺幹事と私で研修会に行つて勉強して来ます。

2010-2011年度R Iテーマは、「地域を育み、大陸をつなぐ」です。

幹事報告

渡辺洋文幹事

【連絡事項】

- (1) 2720地区奉仕プロジェクト大委員会、国際奉仕・社会奉仕合同セミナーの案内が届いておりますので、浅野国際奉仕委員長にお渡し致します。

日時:12月19日(日)13:00より

場所:熊本県民交流館パレア

- (2) 第2720地区ガバナー木下光一様より国際奉仕に関するアンケート調査のお願いが届いておりますので、浅野国際奉仕委員長に

お渡し致します。

- (3) 熊本北ローターアクトクラブ会長川本志保様より第26回年次大会参加のお礼が届いております。立山ローターアクト委員長にお渡し致します。

【例会変更】

八代東RC10/28→10/17(日)朝7:00～

八代全国花火大会翌日清掃奉仕例会のため

【本日の回覧】

多良木RC 熊本水前寺公園RC 週報
人吉RAC会報 (10/1)

【本日の配布】

人吉ロータリークラブ2630・2631回会報

出席率報告

岩井和彦副委員長

本日の出席率			
会員数	70名	76.12%	
出席免除	3名	10/8例会出席率	79.10%
欠席者数	16名	補填数	14名
出席者数	51名	修正出席率	100%

*届け出欠席者

石原・蓑田・小林祐・片岡・永江・平田・岩本泰・北赤池・大賀・木村・戸高・浅野・有村・宮山・外山

*出席免除 定款第9条第3節(b) 増田, 愛甲康, 石蔵

*メイクアップ

地区管理運営セナ; 中川 芦北RC; 渡辺

地区R財団セナ; 伊久美・和田

人吉RAC例会; 本田・武末・安達・中島・齊藤・高嶋
クリーン人吉; 葉山・漆野・平田・井手



【地域発展委員会】

講師紹介 本田節委員長

～球磨人吉に学ぶ～ 地域発展のヒント

田舎で働き隊!

ひまわり亭研修生 宮崎 薫

紹介に預かりました宮崎薫と申します。

貴重なお時間の中、このような機会をいただき恐縮ですが精一杯お話をしていきたいと思ひます。

私は福岡県出身です。興味があった食育やグリーンツーリズムを学ぶため、農水省の農村人材育成派遣事業である「田舎で働き隊!」として先月中旬から人吉にきており、

現在はひまわり亭で日々様々な体験をさせてもらっております。人吉に来る前は、大学を卒業後、総合人材コンサルティングを行う企業に約3年間勤めていました。仕事も充実し、仲間にも恵まれた環境でしたが体調を崩し静養が必要になったためやむなく退社しました。やりがいのひとつであった仕事をやめたことで心にぽっかりと穴が開き虚無感に襲われてしまい、新たに就職活動をしまして内定をもらったのですが何か自分の中でしっくりときませんでした。

全国各地に旅にでて自然に触れたり、たくさんの人と話をしたりすることで、自分の人生をじっくりと考えたときに様々な共時性がおき、自身の本能に従うときだと感じました。

それは、人生経験を積み、結婚などを経てのセカンドライフの要素として考えていた「食・自然・教育」の3つのキーワード

それは幼少時代に両親が自然の中で様々な体験をさせてくれたこと、学生時代に参加した児童の生きる力を育む地域事業へのボランティアが大きなきっかけとなり、それが今回の田舎で働き隊の研修に繋がったのです。

知らない土地での新たな分野での勉強に来るまでは正直不安もありましたが、今しかできない貴重な機会であること、そしてゼロから（周りの方々に支えられゼロではないが）の新たな自分への挑戦ということで、様々なご縁の元、現在1ヶ月になります。

1. 外から、そして内から見る人吉

人吉はとにかく球磨焼酎のイメージです。ドライブが好きで九州各地を巡ったつもりでしたが、阿蘇から鹿児島や宮崎へ抜けてしまい、人吉へ訪れたことは今までありませんでした。今回の研修を伝えた際の友人の反応も同じようなものでした。

人吉のすばらしさにすっかり魅了されている私を感じる大きなカテゴリは3つです。

①守られた豊かな自然

心落ち着く原風景と楽しめる自然資源が融合。

②豊富な食資源と伝統的な食文化。

種類が豊富な特産物の数々、歴史ある加工品の数々に触れ、驚きの連続。それだけではなく、故郷の食材を最大限に活かし、伝統的な食文化を守ろう、安心な食をという想いが総合していた以上に強さに衝撃を受けた

③人のあたたかさ、地域への想いの強さ

人吉の魅力はこれに尽きます。私は来て1ヶ月で数え切れないほどの人と出会い、話

をさせてもらっています。その中で人吉をもっと知ってほしい、楽しんでほしいという地域を愛する気持ち、誇りを非常に感じます。来てまだ1ヶ月という実感がないほど、温かく受け入れていただき、今私はたくさんの人に支えられていると感じます。いろんな人と話をする中で共通するのは、おもてなしの精神。決して作られたものではなく、古きよき日本人の心があると感じるのです。

このように人吉の魅力を感じる日々ですが、具体的な体験で感じたことを次にお話します。

2. 民泊での体験

今都市でも共同農園を持つ人が増えたり、農業体験ツアーが組まれたりと農業や安全な食への関心は高まる一方。私の東京の友人にも契約畑を持ち毎週末つくばまで通っている友人もいます。先日、水上村の「茶乃実」に民泊でおじゃましました。まずは私も念願だった1泊2日です。

まず1日目は到着後、稲刈り体験をさせていただくことになりました。刈った稲を丁寧に手にする、田んぼに散らばったばらばらの稲を一つ一つ丁寧に集める姿に、今回の収穫に至るまでの苦労や収穫への感謝の気持ちを私なりに感じました。その後、夕食をいただき、自家製の米・野菜や調味料で作られた食事に、稲刈りを体験したことでお米一粒一粒が今までより重く大きく感じられました。そして目一杯身体を動かして働く、体験させてもらったことへの充実感でより美味しさが増し、感謝の気持ちで幸せ溢れる食の時間でありました。



夜中、外に出ると、360°の満天の星。目を瞑るとこおろぎの鳴く声。頬をなでるひんやりした風。自然と自分が一体になる感覚。福岡で挫折を味わった自分、そして人吉に来て満たされている自分を振り返り、だからこそ自分はどう生きたいのか、自分の使命を改めて深く考えました。これも自然という自分が一番ナチュラルでいられる環境だからこそだと思います。

翌日は11月出荷のイチゴのビニールハウスの張替え作業を手伝わせていただきました。自身が今までなんとなしに口にしていた食べ物ができるまでにこうした見えない、けれど地道で大変な作業がたくさんある。これは都市だけの生活では、情報としては知っていても、体感することができないものです。都市

の人間にとってはすべてが新鮮。また農村漁村の人間にとってはそれを知る機会。情報化社会の今だからこそ、体験することの価値を改めて感じました。

- 今回の民泊でたくさん体験をし感じた
- 「食＝生きていくうえで絶対にかかせないもの、そして命をいただくこと、自分の命を育むこと」
- 「交流」今回は民泊先のご家族や一緒にいった仲間との会話が絶える間がなかった。年齢、職業、日常の環境がまったく異なる人同士の交流の価値
- 「自然の力」日常の環境と離れることで、客観的に自分の日常、人生を振り返ることができる

民泊はあくまでも体験で民泊先の生業の真髄を知ることはできませんが、都市に帰った後の自身の生活で自然や食、コミュニケーションへの意識に繋がる、それが体験させていただき側として財産になると感じました。

故郷ブランドへ

人吉の印象、民泊体験の話をしていただきましたが、人吉の更なる発展について今の私なりに感じることをお話します。

グリーンツーリズムは都市部の人にとってのメリットが圧倒的に多いように思っていますが、地域を発展させていくためには、外部の声を聞き地域を知ってもらうことは農村側にとって必要不可欠です。そこに伝統を守りながら新しい風を入れることができます。

それは福岡から何も知らずに人吉に来て、少しずつ人吉の人になりお客様をお迎えする中で確信へと繋がっています。（実際に都市部と関わることがない業種、業態の人の支えや思いもあってこそ）誇るべき歴史や文化、自然、食などの観光資源に溢れています。それを支えるのも、より活かすのもそこにいる人、そして交流なのです。そのために、人吉は「行く観光地」ではなく「帰る第2の故郷」として他の観光地とは違った独自性をもっとアピールしたいのです。グリーンツーリズムやタウンツーリズムは、単なる集客ではなく、人財の交流が醍醐味。資源を活かすことで、互いにとって学びある交流、そして地域のさらなる発展へと繋がる機会です。そのためにも将来を見据えた人財育成、確保もさらに必要になってくるのではないかと思います。

来て1ヶ月の私が言うのもなんですが、人吉が大好きです。そして残り5ヶ月の研修期間の中でもっと好きになると確信しています。ブログをしていますが、私が書く日記を

見て仲間が関心を持ってきています。そしてこの素晴らしい地域を、人たちをもっと多くの人に知ってもらいたいと強く思っています。

残り5ヶ月間、自身も人吉の魅力を更に感じ、また一人でも多くの人に心の故郷を感じてもらえるよう成長していきたいと思っています。本日は拙い話を最後までお聞きいただきありがとうございます。

【ニコニコ箱委員会】

水野虎彦委員長

- ・ **中川会長** 地域発展委員会の講師 宮崎薫さんありがとうございました。ローターアクトも頑張ってください。 2,000
 - ・ **武末会員** ダイアナ様のお母様が老衰の為、10月17日(日)午前5時20分に御逝去されました。享年97歳でした。天寿を全うしたということで、ニコニコします。 5,000
 - ・ **高嶋会員** 本日卓話の宮崎薫さんは大学の後輩です。本田会員、立山会員、お世話になります。 2,000
 - ・ **馬場会員** 宮崎さんの自然によって心がニュートラルになるという所に共感をおぼえました。今後ともすばらしい人吉の自然、人吉の人達と交流してビッグな人になって下さい。 1,000
 - ・ **立山会員** ①宮崎さん、お手伝いの杉松君、卓話お疲れ様です。地域づくりの話、為になりました。一緒にやりましょう。本田会員もミニ卓話お疲れ様です。②昨晚のNHKクマロクで10月10日のウンスンカルタ大会の様子が放送されました。かなり長かったので、原田会員のお子さん達などたくさん出して頂きました。 2,000
 - ・ **水野会員** 事務局の緒方さんの制服が出来上がった様です。とてもよくお似合いです。これで社会のマドの閉め忘れもOKですね。 1,000
 - ・ **本田会員** 本日は地域発展委員会の卓話で宮崎薫さんのお話を聞かせていただきありがとうございます。今後とも宜しくお願いします。 2,000
 - ・ **友永会員** 早退します。 2,000
- ニコニコ・ごめんねカード10/22合計17,000

【R財団寄付カード】

伊久美寛志副委員長

- ・ **武末会員** 妻(京子)のお母様が、人吉にて御逝去されました。享年97歳でした。6年間私と同居しており、金曜日にはロータリー例会を教えてくれてまして、萩市(山口県)ではロータリー主催のお茶会に毎年出席していた方でした。 10,000